



第109号

2013 / 1

初夢企画

「岡山サウスタウン・ドリーム・ララバイ」

■旭川の川面に浮かぶ朝靄に負けないくらい、白い吐息と湯気の立つ京橋朝市。

「京橋朝市実行委員会」が中心となり、1989年9月の開始以来もう四半世紀を迎えようとしている。月に1回の開催とはいえ、今ではすっかり岡山名物の賑わいスポットとして浸透してきた。海産物に野菜、日用品に飲食物。楽市楽座を彷彿させる朝市から旭川に目を移すとカヌーが浮かび、その光景は城下町・庭園都市岡山を代表する絵のひとつでもある。

そんな朝市で、うどんを食べていると早起きしたせいか、うどんの湯気に吸い込まれるかのように、僕は眠り込んでしまった。

・・・
■1986年に「岡山未来デザイン委員会」が中心となった、京橋港～四国高松港を結ぶホパークラフトの就航運動

を契機に、京橋港からの旅客船就航は、表町南部地区の悲願であった。今では瀬戸内国際芸術祭開催の会場となる各島々への航路をはじめ、観光船の発着港となっている。最近では、日生の美味しい牡蠣を船内でいただける「かき舟」も大人気だ。同じく河川港の整備としては、大阪の「ハ軒家浜」が成功例であろう。行政が整備をし、4社の観光船の発着場として賑わっている。また京橋港の対岸となる中島地区は、川に浮かぶ島として認められ、瀬戸内国際芸術祭の会場となった。侘しき佇まいに現代アートを吹き込ませ街全体をアートとした作品は、世界中から注目をされている。

■今度は中島地区から大正6年竣工当時の立派な照明、欄干が復元された京橋を渡り、西大寺町商店街へ向かった。「おかやま魚島横丁」でランチとしよう。瀬戸内海が国際観光地として認知され、海外からの観光客が増加傾向にある中、瀬戸内の幸を使った、和食はもちろん、フレンチ、イタリアン、中華料理など世界各国の料理が楽しめるワールドグルメタウンとして人気が高い観光地となった。また西大寺町商店街では、空き店舗やアーケード内のスペースを使い、「昼市」が開催されている。漁船が京橋港へ水揚げをし、そ

のまま小売店へ売買し、「昼網の魚」として販売されるのである。市内中心部にマンションが増えた事もあり、特に主婦層の社交場としての役割が大きくなっているのも微笑ましい。

■夕暮れ時は千日前にくりだすとしよう。大衆娯楽文化のスタイルの激変により、空き店舗や駐車場が多くなり地盤沈下が著しかったこの地区。しかし、その空いたスペースを有効活用し賑わいを取り戻した。木下大サーカスの本拠地ならでは、大道芸人コンテストを月に1回実施するなど、エンターテインメントの発信地として、注目を集めている。

あとは「夜市」。これは岡山のB級グルメから伝統的な郷土料理まで味わえる屋台村。瀬戸内沿岸の街では、呉市が中心部の活性化の為に、行政が主導となり屋台通りを復活させた。また新幹線都市では鹿児島市でNPO法人が中心となり屋台村を運営し、街の活性化に一役かっているようである。

・・・
■そんなピエロのジャグリングの棍棒がゴツンと頭に飛んできて目が覚めた。「お兄さん。もう店閉めるで」。僕は京橋朝市のうどんを食べながら初夢を見ていたのだ。夢の中の京橋・中島地区・表町南部地区は活気に満ち溢れ、また人々が幸せそうだった。今、僕は心に誓う。小さい事でもいいから出来る事から挑戦していこうと。今までの勇気のない臆病な自分を捨てて、確実に前に進んでいこうと思う。足踏みばかりのこの街の中で。

(安藤 亮)



事務局 〒700-0823 岡山市北区丸の内1-1-15(禁酒会館3F) TEL&FAX 086-232-5502

E-mail racda_okayama@ybb.ne.jp

RACDA

検索



NPO法人 公共の交通ラダ
RACDA

詳しくは http://wiki.livedoor.jp/racda_okayama/ まで



2012年の岡山県内の動きを振り返る

3月 岡山県南バス路線検索サービス開始



3月27日 TAMAバス運行開始



4月 岡山バスマップ2012年版リリース（岡山市）

6月11日 MOMO1西大寺町で脱線事故



6月24日 オシャレ電車譲渡の公募で日光チロリン村が譲渡先に決定



6月30日 瀬戸内市牛窓地区乗合タクシー『モーモーバス』運行開始



7月1日 玉野市コミュニティバス『シーバス』路線再編
玉野市乗合タクシー『シータク』運行開始



7月20日 岡山市内循環バス『めぐりん』運行開始



10月17日 国道フェリー運航休止



10月31日 井笠鉄道が経営破綻でバス事業廃止



交通まちづくりフォーラム—みんなで支える公共交通—
「第10回バスマップサミット in 札幌」のお知らせ



- 日 時：2013年2月16（土）・17（日）
- 会 場：札幌エルプラザ3Fホール
（札幌市北区北8条西3丁目 札幌駅地下直結）
- 参加費：無料（関連企画を除く）
- 主 催：交通まちづくりフォーラム実行委員会